

東生会東京支部は、兵庫県立姫路東高等学校の卒業生で東京及び関東近辺に在住する方を会員とする同窓会で東生会の支部組織です。

編集発行：
東生会東京支部
運営委員会

馥郁のひととき

東生会東京支部副運営委員長 門野 俊英（高20回）

去る新緑の季節を迎えようとする頃、20回生7名が都内某所で食事をしました。当然のように大河ドラマ「軍師官兵衛」に話題が及びました。官兵衛の声がでかすぎ、あんな景色は姫路にはない、小寺が惨め過ぎるなどなど。でも、7名のうち2名が司馬遼太郎の「播磨灘物語」を読み返している途中とのことでした。吾輩も続け、と押入れの奥のダンボール箱を探しまくりましたが、結局見つからず。懐かしの修学旅行、体育祭、部活（地歴部でした）などの写真を暫し眺めていただけに終わってしまいました。

20回生は65歳を迎え、高齢者に仲間入りしつつあります。これからの20年間どこに自分が向かっていけばいいのか、ある意味で独り立ちの時期だと思えます。

前を向いていくためには過去を振り返ること、特に楽しかったことを思い出すことがとても大切ではないでしょうか。穏やかな優しい自分になれる気がします。

たかだか3年間しか在籍しなかった姫路東高校ですが、沢山の思い出があります。でも、忘れていた思い出もあります。東生会に一人でも多くの方が参加されればされるほど、楽しい思い出が甦ってきます。そんな馥郁のひとときを一緒に過ごしませんか。

20回生の方達、来春、同期会をまたまた予定しています。数十年ぶりでも1時間過ぎれば昔に戻ることができます。互いに若さを思い出しましょう。勿論、関東以外の方の参加も大歓迎です。

平成25年「東生会東京支部の集い」開催報告 — 昨年の報告と今年のご案内 —

平成25年の「東生東京支部の集い」は11月9日（土）午前11時50分から学士会館（東京都千代田区）で、総勢約140名の出席をいただき賑やかで盛大に開催しました。



昨年の「集い」は、前年に続き行いました中沢幸世（高28回）様にピアノ伴奏をお願いして出席者全員による懐メロ等の合唱「歌声東生会」や姫路銘産品の籤引きのほか、民謡歌手木津茂理さんの民謡・和太鼓の演奏や姫路から大河ドラマのキャラクター「かんべえ

くん」の来演などの色々と新しい趣向も凝らした「イベント」も行い大変に賑やかで盛り上がりのある「集い」を開催することができました。

また、「集い」には、地元姫路から北井校長先生や大西東生会名誉会長、山野会長をはじめ校内幹事の先生や東生会役員・東生会会員の方々、兵庫県東京事務所所長と

姫路市東京事務所所長にも来賓として出席いただきました。東京支部では姫路西高の白城会東京支部との交流も行っており、同会の役員の方々など大勢の来賓のご出席をいただきました。さらに、関東在住の学生会員も参加して同期生の旧交とともに世代を超えた交流も活発に行われるなど平成25年の「集い」も盛大で賑やかに開催することができました。

平成26年の「集い」は、例年同様大勢の来賓にも出席をお願いし、色々と趣向も凝らして学士会館で11月16日（日）の午前11時50分から開催する予定です。関東地区の大学に進学している学生会員や関東地区在住の支部会員の大勢のご出席をよろしくお願いします。

東生会東京支部のホームページ・フェイスブック開設のお知らせ

東生会東京支部では、広報活動としてホームページ（<http://www.tohseikai-tokyo.org>）とフェイスブック（<http://www.facebook.com/tohseikai.tokyo>）をそれぞれ開設し、東京支部活動状況などについて情報の提供を行っておりますので、是非ご覧くださいますようご案内します。

ホームページでは、東京支部の近況や活動状況、「東京支部の集い」の開催案内や開催報告、広報誌「東京支部だより」などを掲載し、また、フェイスブックでは、「運営委員会」や「幹事会」の開催状況などを開催の都度掲載しておりますので、これら情報の閲覧や相互の情報交換などにご活用ください。